

十和田の火山活動解説資料（平成 29 年 2 月）

仙台管区気象台
地域火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
噴火予報（活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 1）

銀山に設置している監視カメラによる観測では、噴気は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況（図 2、図 3）

火山性地震は少ない状態で経過しました。

火山性微動は観測されませんでした。



図 1 十和田 中湖周辺の状況（2月11日）

・銀山（中湖の北西約 6 km）に設置している監視カメラの映像です。

この火山活動解説資料は、仙台管区気象台のホームページ (<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>) や、気象庁ホームページ (<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成29年3月分）は平成29年4月10日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、国立研究開発法人防災科学技術研究所及び青森県のデータも利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図50mメッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平26情使、第578号）。

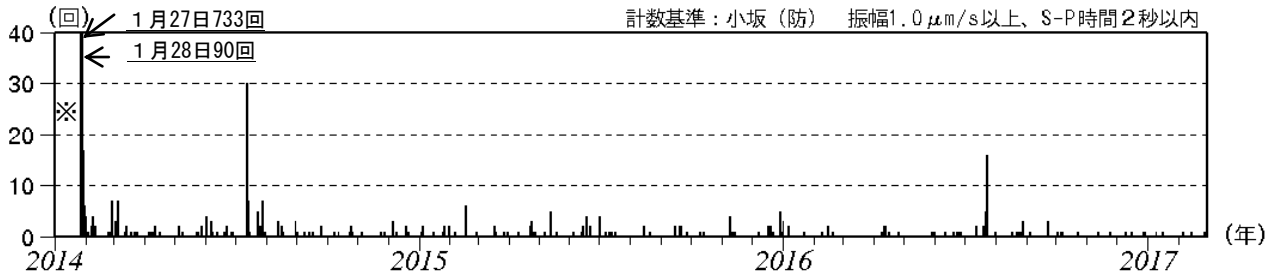


図2 十和田 日別地震回数（2014年1月～2017年2月）

※2014年1月27日より計数を開始しました。

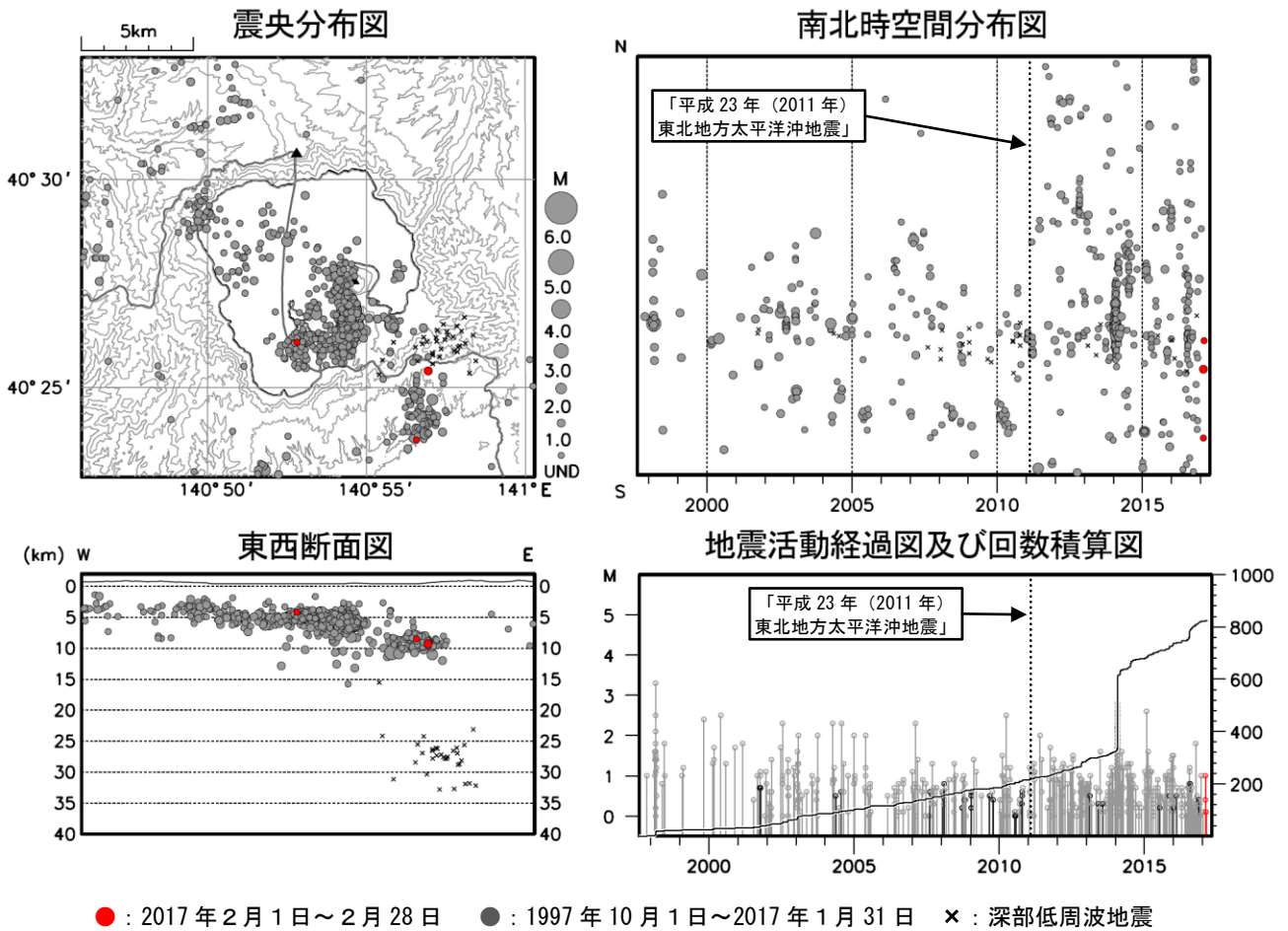


図3 十和田 広域地震観測網による十和田周辺の地震活動図
（1997年10月～2017年2月）

- ・ 2001年10月以降、検知能力が向上しています。
- ・ 低周波地震については、1999年9月から識別して登録を開始しました。

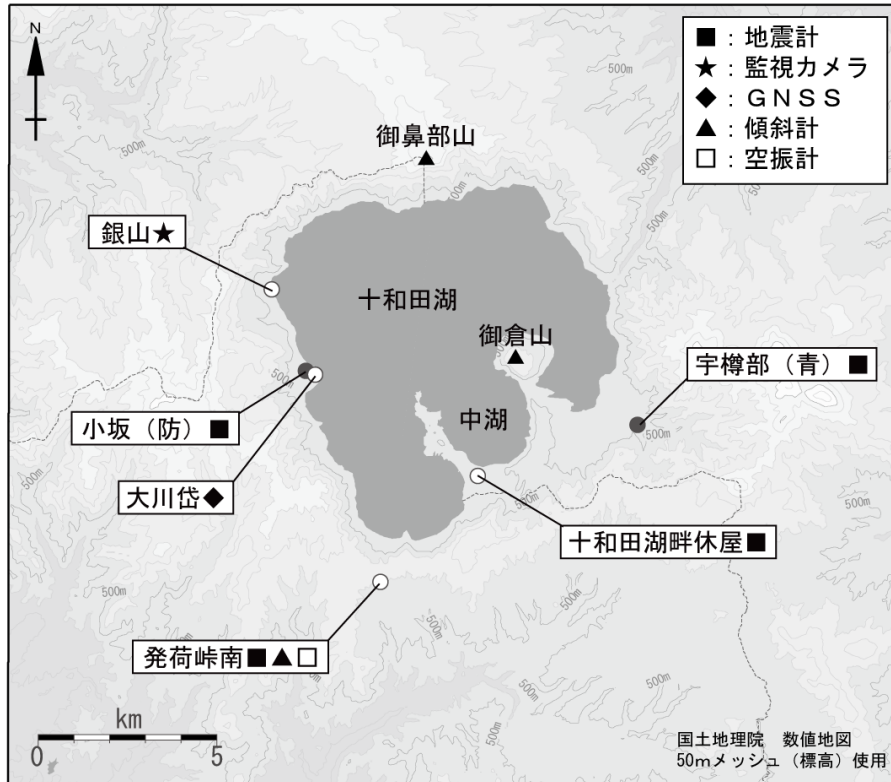


図 4 十和田 観測点配置図

- ・ 小さな白丸 (○) は気象庁、小さな黒丸 (●) は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
- (国)：国土地理院 (防)：防災科学技術研究所 (青)：青森県